

特集 枕崎市制施行 70周年の1年



7/29~8/4 枕崎市ふるさとウィーク(関連事業)

MB C南日本放送のテレビやラジオで枕崎市の魅力を紹介する「枕崎市ふるさとウィーク」が実施されました。
初日の7月29日には、前田市長をはじめとするPR隊のメンバーがテレビ番組「かごしま4」に生出演し、枕崎のPRを行いました。
期間中は本市のさまざまなイベントが取り上げられたほか、話題の頑張っている市民が連日登場するなど、枕崎づくりの1週間となりました。



8/2~5 第1回枕崎市・稚内市青少年交流派遣事業

本市の各中学校・高校から選ばれた6名の派遣団が稚内市を4日間訪問しました。
稚内市では各地を訪問して歴史や文化について学んだほか、学校訪問などをとおして地元の子どもたちと交流しました。
3・4日に行われた南極祭りでは、枕崎市通り会連合会が出店した枕崎鯉船人めしのブースを手伝い、稚内市の皆さんに枕崎の味をPRしました。



8/3、4 さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり

枕崎漁港や市街地周辺で行われ、2日間で延べ13万人の人出でにぎわいました。
初日のメインイベント「総踊り」には、32団体、約2,300名が浴衣やハッピーのほか、さまざまな衣装で枕崎音頭などを楽しく踊りました。2日目の大漁みこしでは、39基の神輿が市街地を威勢よく練り歩いたほか、メインステージでは恒例となったFMラジオの公開録音も行われました。
祭りのフィナーレは、九州最大の三尺玉花火が夜空を鮮やかに彩りました。



5/15~7/12 枕崎市公共下水道マンホールデザイン公募事業

市制施行70周年と公共下水道事業計画区域の整備完了を記念して設置するマンホール蓋を公募で募集したところ、県内外及び海外から合計222点のデザイン応募がありました。選考委員会による審査の結果、「鯉みこし」と「立神岩」を描いた大工園昭則さんの作品が最優秀賞に選ばれ、9月1日の枕崎市制施行70周年記念式典で表彰されました。
このマンホール蓋は、駅前通りに設置されています。



9/1 枕崎市制施行70周年記念式典

市民会館で開催され、来賓や関係者、市民の皆さんが参加しました。
第1部の式典では、市政に尽力された21の団体や個人を対象に市政功労者表彰を行ったほか、公共下水道マンホールデザイン募集事業の表彰を行いました。第1部のフィナーレでは、「火の神乙女太鼓 爽」とよさこいグループ「枕崎舞炎鯉」による祝いの太鼓が披露されました。
第2部の記念講演では、シンガーソングライターの玉城ちはるさんによる「命の参観日」と題した講演が行われました。



4/30 鹿児島相互信用金庫「スポーツ教室」(野球、テニス、卓球)

総合体育館やテニス場などで行われ、約250名の子どもたちや保護者関係者など約100名が参加しました。
室内でできるトレーニング方法やけがをしない体づくり、体幹を意識したトレーニングなどの話がありました。
子どもたちは、各教室においてトップレベルの選手からの指導を受け、貴重な経験をすることができました。



6/2まで 第12回枕崎ぶえん鯉スタンプラリー

6月2日までの期間で開催され、北海道から九州まで、全国各地から1,519名の応募がありました。
6月28日には、枕崎市水産センターで抽選会が行われ、82名が当選。当選者には、枕崎ぶえん鯉や特産品詰め合わせセットなどの景品が贈られました。



5/4、5 第37回こどもの日かつおまつり

南薩地域地場産業振興センター周辺で2日間開催され、約4万人の来場者でにぎわいました。
メインステージでは、毎年恒例のかつお節削り大会やかつお一本釣り大会が行われ、子どもから大人まで多くの方が参加し、会場は大いに盛り上がりました。4日には、「オールドカーフェスタ」も開催され、普段見ることのできないオールドカーが並びました。飲食ブースでは、枕崎鯉船人めしをはじめとするさまざまな食のブースが出店し、来場者は楽しい連休のひと時を過ごしました。



7/12 ふるさと枕崎市70歳誕生日コンサート

鹿児島交響楽団を招いて市民会館で開催され、各小学校の6年生と中学校の全校生徒が鑑賞しました。
コンサートでは、枕崎中学校・桜山中学校の吹奏楽部との合同演奏が行われたほか、各小中学校の代表児童・生徒による指揮者体験もあり、会場は大盛り上がりとなりました。



7/21~9/16 第2回「枕崎国際芸術賞展」

58日間の会期で南浜館で開催され、作家たちの思いが詰まった作品を一目見ようと、市内外から4,477名が会場へ足を運びました。
初日の7月21日には、受賞者や関係者を招いて開場式及び表彰式が開催され、審査委員長の千住博先生の講演会も開催されました。
今回の大賞作品は、全氏玉さん(韓国籍)の「雲隠れ1」「雲隠れ2」の2作品が受賞しました。

今年度は、枕崎市が誕生して70年目の節目の年でした。市では、平成31年4月から令和2年3月までの1年間を「枕崎市制施行70周年」として、さまざまな事業を実施しました。また、市民団体等による事業も実施されました。今回の特集では、「枕崎市制施行70周年の1年」を振り返ります。